

**製品名:** リン酸化 AMPK アルファ 1 (Ser496) ウサギモノクローナル抗体

**カタログ番号:** AMRe84888

研究使用のみ

## 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC 1:50-1:200, IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 64 kDa; Observed MW: 64 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	Phospho-AMPK alpha 1 (Ser496) PRKAA1; AMPK1; 5'-AMP-activated protein kinase catalytic subunit alpha-1; AMPK subunit alpha-1; Acetyl-CoA carboxylase kinase; ACACA kinase; Hydroxymethylglutaryl-CoA reductase kinase; HMGR kinase; Tau-protein kinase PRKAA1
別名	
遺伝子 ID	5562.0
SwissProt ID	Q13131
免疫原	ヒト AMPK $\alpha$ 1 の Ser496 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

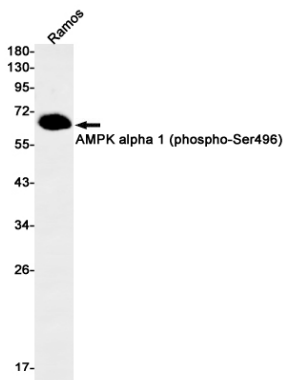
## 背景

AMPK $\alpha$ 1 は CAMKL ファミリーのタンパク質キナーゼであり、AMP/ATP と細胞内 Ca<sup>2+</sup> レベルのバランスに応じて細胞と生物のエネルギーバランスを調節する中心的な役割を果たします。

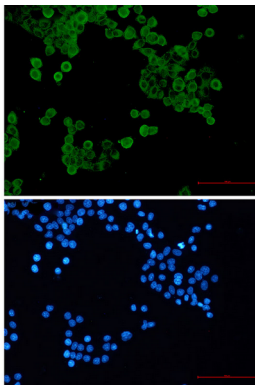
## 研究分野

オートファジー、Wnt シグナル伝達経路、PI3K-Akt シグナル伝達経路

## 画像データ



リン酸化 AMPK アルファ 1 (Ser496) 抗体を使用した、Ramos 溶解物中の AMPK アルファ 1 (Phospho-Ser496) のウエスタンブロット分析。



AMPK  $\alpha$  1 (Phospho-Ser496) (緑) の AMPK  $\alpha$  1 (Phospho-Ser496) 抗体および DAPI (青) を用いた HeLa の免疫細胞化学分析